

新人研修(後期) 2024.10.9(水) 10:00~17:00

新人職員を中心に、9名の職員が参加。「虐待防止委員会」「身体拘束廃止研修」「食中毒対策研修・訓練」「法令遵守」「認知症研修」の5つの介護職員としての基礎となる必須の内容の研修を行いました。今回学んだ内容を知識として覚えるだけでなく実際の入居者様に対するより良い支援に繋げていきます。



普通救命講習



2024.10.28(月) 13:30~16:30

千葉市防災普及公社様に来ていただき、17名の職員が「応急手当の重要性」「心肺蘇生法」「AEDによる救命処置」「気道異物の除去」「止血法」について実技を交えて講習を受けました。入居者様の緊急時に慌てず対応できるようにしていきます。

虐待防止委員会より

弊社施設にて夜間に発生した入居者様の転倒事故を職員都合の解釈でその事実の報告も記録もしていなかったという事例が起きました。今回の件を重く受け止め、行政に全容報告をするとともに弊社の虐待防止委員会の中で取り上げ(10月16日実施)、全施設において二度と同じことが起きないように、入居者様に事故や状態変化等の異変があった場合の報連相を徹底し、再発防止策を検討し実践するという基本姿勢を再確認いたしました。今後も入居者様の安心と安全を最優先に考え支援するという介護職の役割を全うして参ります。



マウントバード 便り November2024 <Vol.46>



マウントバードの施設では、入居者の方々が「洗濯物を干して取り込んでたたむ」「食事の準備や後片付け」「清掃」、あるときは「お買い物」や「外食」等で自立活動する姿を見かけます。基本理念である“自立と愛”から発している自立支援の一環ですが、今、さらに『不適切なケアをなくし、適切な支援を深める』取り組みが行われています。職員が代行しているケアの中にも入居者様自身が行える『自己選択・自己決定』の場面があるはず…と、できるだけ多くの『選択の可能性』を用意する視点を探っています。日々『自立した日常生活』を実践する“きくまの家”の活動を見てみましょう。

自分で選び、自分で決めて、自分で行動する…自立支援の在り方
※中ページをご覧ください

グループホーム



ちぐさの家 空室0



わかばの家 空室2



みどりの家 空室0



はなみの家 空室0



ものいの家 空室1



きくまの家 空室1



さくらの家 空室0

サービス付き 高齢者向け住宅



こもれびの郷 空室0



みのりの郷 空室0



なごみの郷 空室0

デイサービス



デイサービス大日 空1



株式会社マウントバード 千葉介護事業部

Instagram マウントバード 公式アカウント

各施設の日常の様子も公開中! フォローお願いします!



敬老の日のお祝いです

【外食】：外へ出て食べたいものを写真などで想像しながら選んで食べる…大切なことです。こもれびの郷では現在、自分で選び、喜び、楽しさを増やしていくことを施設として取り組んでいます。今回の外食だけでなく、10時のおやつの時間に選択肢を増やして選んでもらうなど、入居者様が自ら選択できるシーンを少しずつ増やしていけたらと、思っています



サービス付き高齢者向け住宅 こもれびの郷 ホーム長 和田 康高



懐かしさとの出合い クリームソーダ

マウントバード施設紹介・空室状況

開設主体：株式会社マウントバード		千葉市花見川区千種町231番地		TEL：043-216-1600
施設名	定員	空室	住所	施設電話
グループホーム ちぐさの家	18	0	千葉市花見川区千種町150-1	043-216-0860
グループホーム わかばの家	27	2	千葉市若葉区東寺山町399-1	043-290-8177
グループホーム みどりの家	27	0	千葉市緑区誉田2-11-105	043-292-4907
グループホーム はなみの家	18	0	千葉市花見川区大日町1386-2	043-309-6545
グループホーム ものいの家	18	1	四街道市物井1806-12	043-421-2030
グループホーム きくまの家	18	1	市原市菊間2394-2	0436-63-7235
グループホーム さくらの家	18	0	佐倉市西志津7-14-3	043-235-8071
サービス付き高齢者住宅 こもれびの郷	12	0	千葉市若葉区みつわ台1-28-16	043-207-0361
サービス付き高齢者住宅 みのりの郷	15	0	千葉市花見川区千種町154-3	043-286-6555
サービス付き高齢者住宅 なごみの郷	15	0	千葉市花見川区千種町194-1	043-310-3968
デイサービス大日(通常規模型通所介護)	20	1	千葉市花見川区大日町1386-1	043-306-8068

(空室状況：2024年10月末現在) ■お問い合わせ 090-6159-5863 (山本)



【お買い物】：日常のひとつコマです。「今日は〇〇が食べたいね」というメニューが一致すると、買い物に出かけることがあります。秋は栗やキノコ、サンマ……あったか〜豚汁もいいですね。気温や季節を感じて、食べたいものが浮かんで選ぶ。それを自ら探して買い物する〜けっこう皆様ワクワクしているようです…

グループホーム わかばの家 ホーム長 藤野 まゆみ



レジ精算もします



秋はやっぱり、栗ご飯♡



月見団子も作りました





自分で選び、自分で決めて、自分で行動する……自立支援の在り方

グループホーム きくまの家

市原市菊間2394-2
TEL: 0436-63-7235



マウントバードの介護で大切にしていること

- ① 自分の持っているチカラを活かしながら暮らすことを支える
- ② 自分の意志で選んで決めて暮らすことを支える

『決められた時間に決められたことを行う』ではなく、【自分で思いついたことを、自分のチカラで行える方法を、自分で選び、自分のチカラで行動する】当たり前に行っていたことを、続けられるように、さりげなく支援する。そのためには、相手のことを知る必要があります。何が好きで何が嫌いなのか？どんな習慣があるのか？どんな癖があるのか？どのくらいのチカラがあるのか？できる限り多くのことを知って、必要な支援の量を見極めることから始めて、大切にしていることを実現していきます。
(知った情報は常に変化する可能性があることを忘れずに)

地域密着型事業部長 / きくまの家 ホーム長 滝澤 秀児



テーマ:入居者が自身で決められる場面を増やす

事故を防ぐための『気づき』

この後、どうなる？

この画像を見て、この方は『何をしている』場面でしょう



TVを見ている？……のではなく、食べ終わった食器を下げようと考え、後方にある台所のカウンターに置くことができるか、確認しようとしている、でした。この方が椅子から立ち上がろうとする前の行動の一つに「手でテーブルの縁をつかむ」があります。この行動に気が付いたとき、職員はどのように支援するのでしょうか？



移動する？
支える？



移動という場面での選択

移動するときどちらが良いでしょう？

- A: 職員が支えながら移動する
B: 自分の意志で車椅子を操作する

どちらも良いですが、移動の目的や本人の気持ちで選択します
周囲から見られている場合、どちらが良いか？

下肢筋力やバランスUPを保ちたい場合どちらが良いか？
急ぎたいときにはどちらが良いか？

本人が選んだ手段と、そのときの状況判断でも変化します。どちらかに統一するのではなく、有する能力に応じて……ということです

テーマ:入居者が自身で決められる場面を増やす

不適切なケアをなくす=適切な支援を深める……職員が代行してしまっていることを、介護記録や聞き取りから振り返り、入居者自身が行えることを増やす

飲みたいときに飲みたいものを自分で作る環境を作る

●飲み物について【選ぶ環境を整える】

レモンティー、アップルティーを入れる容器を用意する他、ティーポット、角砂糖など



※飲みたいものは、その時その時で違います。コーヒーで考えてみても、温度、濃さ、甘さ、ミルクなど、飲みながら自分で微調整もします。

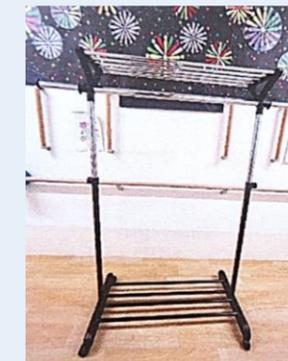
職員はその環境を整えます。どんな容器？どんなスプーン？どんなカップ？などなど。そして、職員と一緒に、飲みたいものを飲みます



自分の洗濯物は、干す、取り込む、たたむ は自分でできるように

●洗濯について【干す環境を整える】

- ・1階・脱衣室に干す空間
- ・キレイな衣類を入れるカゴをもう1個用意
- ・2階・キャスター付きハンガーラックを用意



きくまの家の実践

定期的に運営推進会議を行い、目指す基本理念の実践目標を設定、適正に行われているかを確認

「尊厳を保持し、有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができる」



衣

食

住

「認知症の状態にある方が主体となった暮らしを専門的な知識を持った職員が支援」

など、さまざまな選択肢があります。どの支援が良いのか？を決めることは難しいです。その方の普段の心身を知った上で、その時点での心身の状態を比較して支援を選ぶ

…のように一人ひとりのその時々合う支援を行いやすいのが認知症対応型共同生活介護の良い所です

